



第1回
勉強会
7月上旬
です！

「共に生きる」 スタディーグループに参加しませんか？！

〈こんなことができます〉

勉強会

お茶大教員、外部ゲストスピーカーによるレクチャーやディスカッション(ランチタイム)。

調査

国内外調査(定員あり)。
海外女子大学との国際ワークショップ。

交流

国内女子大学との交流。
合同勉強会の開催(合宿)。

支援活動

参加者が自主的に提案する活動。

★登録して頂いた方には、国際機関、国際NGOに関するイベント情報、インターン情報等提供します。

【お申込み・登録先】

お茶の水女子大学 グローバル協力センター

Tel/Fax 03-5987-5546

Email info-cwed@cc.ocha.ac.jp

※お名前・学部学科・学年を上記アドレスにご連絡下さい。

担当： 桑名・駒田

栄養に
関わる
支援

子ども

リケジョに
できる事

教育支援

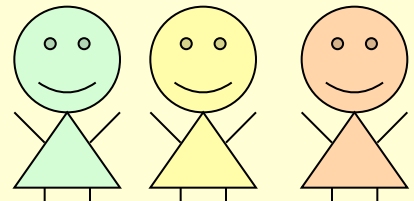
女子大生に
できる事

災害

心のケア
支援

みなさん
からの
提案

紛争



専門・学年を超えて「共に生きる」社会の実現のために何ができるのか、考えてみませんか？(月1回程度の集まり)

応募資格：“お茶大生”

国際協力活動に関心のある方
ならどなたでも。

初めての方も 大歓迎！！

グローバル協力センター
「共に生きる」
スタディーグループ募集

この度、グローバル協力センターでは、「共に生きる」スタディーグループ参加者を募集致します。

「地球人だもの」—世界には様々な人々の営みがあります。「地球のどこか」では、紛争や災害、貧困など様々な問題が国を超えて広がり、女性、子どもはより弱い立場に置かれています。特に、東日本大震災では、「被災地の人々のために何かしたい！」という感情が自然と湧きあがってきた人も多いはずです。同じ時代を生きる女性として、現状を理解し、何が出来るのか、このスタディーグループでは、月に1回程度集まり、様々な立場の人が「共に生きる」社会実現について、自主的に考えていきます。

国際協力は“特別な人たち”が行う“特別なこと”ではありません。近くの隣人も、遠くの隣人も私たちと同じ「地球人だもの」—専門、学年を超えて、より多くの、様々なバックグラウンドを持つお茶大生が集まり、知見を共有し、意見を交換する事で、特に、女性、子どもの視点から、何が出来るのか、考え、発信し、また行動することを目指します。第1回勉強会は、7月上旬に行う予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

活動内容: お茶大教員、外部ゲストスピーカーのレクチャーによる勉強会の参加。
国内外調査への参加(定員あり)。
国内外の女子大学のスタディーグループとの交流、合同合宿会への参加(定員あり)。
海外女子大学との国際ワークショップ参加(定員あり)。
参加者が自主的に提案する活動。
※登録して頂いた方には、国際機関、国際NGOに関するイベント情報、インターンに関する情報を提供します。

テーマ例: 「女子大生に出来ること」「リケジョに出来ること」「心のケア支援」
「日本にいながら出来ること」「栄養にかかわる支援」「教育支援」
「災害や紛争からの復興支援」など。皆さんからの提案も歓迎しています。

応募資格: お茶大生!!
学部、専攻、学年を問わず、興味関心がある方、どなたでも
国際協力活動が初めての方も大歓迎。

会場: お茶の水女子大学 第4会議室(学生センター棟4階)他 予定

形式: ランチを食べながらのフリーディスカッション形式中心

お申込み/お問合せ: お茶の水女子大学 グローバル協力センター
Tel /Fax 03-5978-5546
E-mail info-cwed@cc.ocha.ac.jp
担当 桑名・駒田

※お名前・学部学科・学年・連絡先を上記メールアドレスにお送り下さい。

※参加費無料

※申込受付: 随時(第1回「共に生きる」スタディーグループに参加ご希望の方は、6月下旬までにお申し込み下さい。)